

業 績 調 書 (1)

応募職種 医師 (公衆衛生：部長級)

氏名		生年月日	年 月 日 (歳)	性別	男・女
学 歴	学 校 名 (学部学科まで)	在 学 期 間	卒・中退	専 攻 分 野	
		～			
		～			
		～			
		～			
		～			
職 歴	勤 務 先 (部課名まで)	在 職 期 間	職 務 内 容		
		～			
		～			
		～			
		～			
		～			
主 な 研 究 歴	期 間	内 容			
志 望 動 機					

業 績 調 書 (2)

氏 名 _____

	テ ー マ (論 文 名)	掲 載 誌 名 (発 表 者 名)	概 要
業 績 リ ス ト			
備 考			

業績調書作成要領

- 1 学歴欄は、中学校以後から最終学歴までを記載してください。なお、書ききれないときには、最終学歴を一番下の段に書き、新しいものから順に上に向けて記載してください。
- 2 職歴欄は、古い順に記載してください。勤務先が同一でも、職務内容が研究業務とそれ以外の業務とを経験している場合には、段を変えて記載してください。また、今までの職歴をすべて記載し、書ききれないときには、別紙で添付してください。
- 3 主な研究歴欄は、主な研究歴について古いものから順に記載してください。
- 4 業績リスト欄には、論文（卒業論文、修士論文、博士論文を含む）、著書、開発技術等自らの業績のうち主なものについて、年代順に区切ってまとめてください。
なお、そのうち健康危機管理等の公衆衛生に関連した論文があるときは、代表的なものについてその要約を添付して提出してください。なお、外国語による論文については、なるべく日本語訳を添付してください。
また、論文は共同執筆でもかまいませんが、その場合には必ずその旨、及び分担した分野を記載してください。
- 5 備考欄には、所属する学会、特殊技能、保有する学位、資格、特許等がある場合には必ず記載してください。
- 6 なるべく業績調書内におさまるように記載してください。どうしても書ききれないときは、別紙に記載し、それを添付してください。